



ベアーズだよりNo. 5

2025. 9. 1

気温がまだまだ高く夏の名残を感じますが、少しずつセミの声が遠ざかり、トンボが飛んだり、スズムシのリンリンリンという声が聞こえてきたりするようになりました。暑くても元気に遊ぶ子どもたち、給食では「おかわり～」と食欲もたっぷりです。引き続き子どもたちの体調管理に気をつけ、水分補給をしっかりとしながら楽しく過ごしていきたいと思います。



《子どものようす》

ひよこぐみ(0歳児)

「ばあ」と保育者に声をかけて“いないいないばああそび”をしたり、保育者や友だちの動作を真似して、リズム遊びに合わせて手を動かしたりして楽しんでいます。また、保育者が「〇〇ちゃん」と声をかけると、手を挙げて返事を返してくれ、その後に保育者が「上手～」と声をかけると、拍手をして嬉しさを体で表現して楽しむ姿もあり、繰り返しのやりとりがとても楽しいです。

いすぐみ(1歳児)

マットの滑り台、マットの山、マットのトンネルなどでの遊びが大好きで、体をたくさん動かして楽しんでいます。また、フラフープをマットの下に組み合わせたコーナーでは、繰り返しジャンプをするように移動して楽しんでいます。両手を頭の上に置いて「ぴょんぴょん」と言いながら、かわいいウサギさんに変身して楽しむ子もいます。ままごとあそびでは、「どうぞ～」ごちそうを渡して“一緒にあそぼ～」と誘う姿もあり声を掛け合う姿がとても可愛らしいです。

うさぎぐみ(2歳児)

「〇〇がしたい！」と毎日遊びのリクエストをして楽しんでいます。粘土、パズル、リブブロック、レゴブロック、お絵描きなどなど…。楽しいことを考えるのがとっても上手で、ブロック遊びでは、組み合わせることができると、乗り物をイメージして見立て遊びに広がっています。例えば、パトカーができると、「前の車停まってくださいあい」とおまわりさんの真似をしたり、電車ができると「京都駅です!」「米子駅です!」などのアナウンスをしたりして、友だちや保育者と楽しい言葉でのやりとりがたくさん見られ、微笑ましいです。

今月の活動

引き続き、天候や体調に配慮しながら、戸外遊びをして外気や自然に触れたり、室内ではマットでの遊びやリズム遊びなどをしたりして、体を動かして楽しみたいと思います。

